特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

(税込み・配送料実費)

定期購読料 1 カ年61.560円 6 カ月32,400円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び 入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

7744 10月 (2020年) R

No. 15264 1部377円(税込み)

発 行 所

一般財団法人 経済 産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル) 郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052

[FAX] 03-3535-5347

近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 (MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト http://www.chosakai.or.jp/

目 次

☆成長戦略に必要な経営理論《知財版》 ②…(1)

☆フラッシュ (特許庁人事異動) ………(7) ☆特許庁ホームページに「お助けサイト」を

成長戦略に必要な経営理論《知財版》⑺

もし知財関係者が「クリステンセン経営論 読んだとしたら(その7)

正林国際特許商標事務所 所長弁理士 正林 真之

1. はじめに

-組織論の転換-

特許事務所のような組織にしろ、弁理士会での弁 理士の集団にしろ、そこらの中年男性の集まりにし ろ、若者の不良連中の集まりであるにしろ、それが どういった集団であったとしても、それが男の集団 であったとしたならば、「その集団のリーダーは誰 なのか というのは、一見して直ぐに分かる。暫く

観察しなくても、一瞬見ただけで、「そこのトップ は誰なのか」が直ぐに分かってしまうのである。特 に組織図があるわけではない。決まりもあるわけで はない。けれども、男が集まれば、なぜかトップが 決まってしまう(トップが出現してしまう)。むろん、 ツートップというのは、殆どありえない。何人かの 男が集まれば、誰か一人のトップが自然と決まる。

例えばそれは、恒常的な集団でなくてもよい。例

SINCE 1891

特許業務法人浅村特許事

Partners

〒140-0002 東京都品川区東品川2丁目2番24号 電話:03-5715-8651(代) FAX:03-5460-6310·6320 asamura@asamura.jp www.asamura.jp

水 本 義 光 弁理士 田田 幹卓 生 弁理十 亀 宏 弁理十 篠 岩松 見宮 啓 弁理十 弁理士 尋 伊 藤 里 幸 長 弁理士 畄 幸 弁理十 池 弁理士 塚 貴 克久裕 江森 弁理十 白 則 笥 弁理十 余 橋中 4理十 本 Ш 弁理士 \blacksquare 中

相談役 弁理士 洋 弁理十 望 月 弁理士 良 (之郎 弁理十 畑 中 孝 弁理十 浅 野 裕 弁理士 北 Ш 弁理士 水 野 弁理士 菊

弁理士 山 克路麻 彦 弁理士 下 |子理 山削 弁理十 宫 弁理十 ⊞ 一誠太男 4理十 弁理士 原 岡

浅村法律事務所

電話: 03-5715-8640(代) FAX: 03-3540-1997 E-mail: law@asamura.jp

所長 葬護主 浅村 昌弘

弁護主後藤晴男

弁護士 松 川 直 樹

弁護士 和田研史